

つなぐ

人と地球と未来のために
温暖化防止活動をつないでいこう

発行者：山口県地球温暖化防止活動推進センター

地域別推進員勉強会を開催しました



10月1日(水)山口会場、10月2日(木)柳井会場、10月3日(金)山陽小野田会場の3会場で、地球温暖化防止活動推進員(以下推進員)勉強会を開催しました。

勉強会では、まず9月11日(木)～12日(金)に開催された中国四国推進員研修会に山口県から参加した5名の推進員の方から研修会の報告がありました。研修会でIPCC第5次報告書と「KP法」という伝えるスキルを学んだ推進員の皆さんは、研修での成果を十分に発揮して、KP法を用いてIPCC第5次報告書の内容を伝えてくれました。

次に、今年度新しく揃えた環境学習教材の活用法等について勉強しました。その中でも全国センターが新しく制作した環境学習教材「〇〇ボックス」は、手にふれて考えながら環境について学べる教材となっており、既存のプログラムの他にも地域オリジナルの活用法等について、推進員の方々の意見はつきることがありませんでした。

最後に、地域推進員グループ単位で、市町担当者や地球温暖化対策地域協議会担当者の方などを交え、地域での活動について意見交換を行いました。

7月の推進員研修会で話し合った、地域推進員グループによる地域での活動計画は、それぞれの地域で実行され、地球温暖化防止の輪が各地域で広がっています。

CONTENTS

P1 トピックス

地域別地球温暖化防止活動推進員勉強会を開催しました

P2 団体紹介～地球温暖化対策地域協議会～

周南市温暖化対策地域協議会

P3 地球温暖化防止活動推進員リレー紹介

～こんにちは。地球温暖化防止活動推進員です～

P4 お知らせ

推進員による温暖化防止推進活動のご案内

平成26年度山口県環境保全活動功労者等知事表彰受賞者

団体紹介～地球温暖化対策地域協議会～

地球温暖化対策地域協議会とは、近年、温室効果ガス排出量が増加傾向にある、民生部門における排出量を削減するために、地球温暖化対策の推進に関する法律第 26 条第 1 項の規定に基づき、地方公共団体、地球温暖化防止活動推進センター、地球温暖化防止活動推進員、事業者、住民等が構成員となり、連携して、日常生活に関する温室効果ガスの排出の抑制措置等に関して協議し、具体的に対策を実践することを目的として組織しています。

今回は、周南市温暖化対策地域協議会をご紹介します。

周南市温暖化対策地域協議会

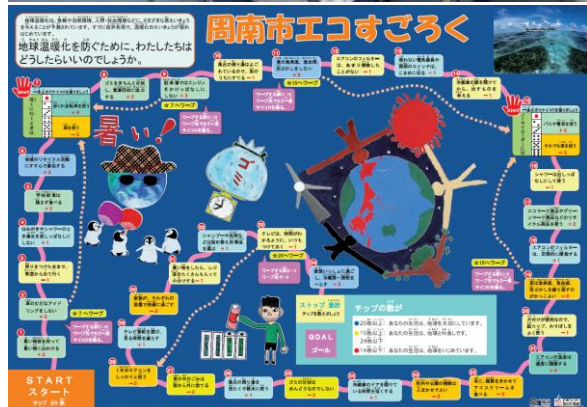
周南市温暖化対策地域協議会は、周南市における地球温暖化防止対策事業を推進することを目的とし平成 16 年に市の組織として設立しました。翌年、民間組織に移行し、現在協議会の会員は 10 名となっています。また、協議会は、環境学習を推進するため環境学習推進部会を設置しており、こちらは 7 名が会員になっています。



主な活動は以下のとおりです。

①周南こどもゆめまつり in 熊毛への参加。

平成 26 年 10 月 26 日（日）に周南市熊毛地区で開催された周南こどもゆめまつり in 熊毛に環境学習に関するブースを出展しました。地球温暖化防止に繋がる行動を分かりやすく学べる「周南市エコすごろく」を中心に、エネルギーの有効利用を体感することができる手回し発電機コーナーやパネル展示等を実施しました。児童 200 名を迎え、大盛況のうちに終了することができました。親子での参加も多く児童はもちろんのこと家族を含めた環境学習の機会となりました。



②キッズ・エコチャレンジ大作戦

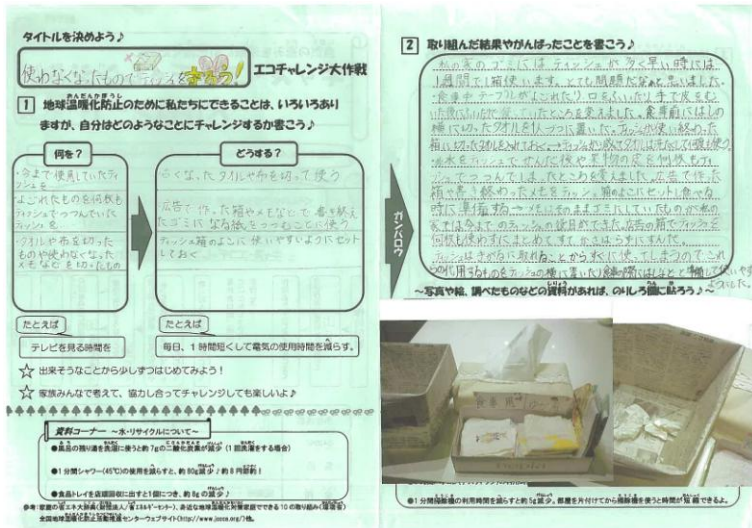
子どもたち 1 人 1 人に環境に対する意識を高めようという目的のもと、平成 21 年度よりキッズ・エコチャレンジ大作戦の事業を始めました。

小学生 4～6 年生を対象に、夏休みの期間に地球温暖化防止に繋がる行動を考え、実践してもらいます。

児童が夏休みの間取り組んだ実践例として

- ・雨水をバケツや発泡スチロールに溜め、靴を洗ったり玄関掃除に使用した。
- ・今まで使用していたティッシュの代わりに古くなったタオルや布を切って使った。
- ・お母さんがいつも音楽をオーディオで聞いてたので、代わりにピアノを弾いた。
- ・お買い物で買う物を地元の物、国産の物にした。
- ・雨水を使って花の水やりをした。

など、ユニークな発想も多くありました。本年度は事業開始以降、最多となる 247 名の参加があり、これから優秀作品を選定し表彰を 12 月に行う予定です。



周南市温暖化対策地域協議会
 (事務局) 周南市環境政策課
 所在地：〒745-8655 周南市岐山通 1 丁目 1 番地
 TEL：0834-22-8324 FAX0834-22-8325
 E-mail：kankyo@city.shunan.lg.jp

～こんにちは。地球温暖化防止活動推進員です～

地球温暖化防止活動推進員（以下、推進員）は、地球温暖化防止の取り組みを進める者として、県や市町から委嘱を受けて活動しています。今年度、山口県では116名の方が委嘱され、県内各地で地球温暖化防止に係る活動をされています。ここでは、県内の推進員さんの活動や思いを推進員さんの言葉でお伝えします。

「地球温暖化防止活動推進員として」

白石 靖雄（周南市）

推進員としての地元自治会などの活動は関連資料の回覧位で、現役時代に一時期環境保全業務にも従事し、品質マネジメントシステム・環境マネジメントシステムの構築、認証登録の経験をしたことから、現在山口県シニア発展協会（AYSA）で環境保全部会を担当して、これらシステム構築支援と月1回例会を開催して情報交換会を行うとともに子供環境学習会の支援をしております。

内容は、地元の気象観測データ：毎月の気温・雨量などの気象変動、専門誌の関連記事や我家の段ボールコンポスの運用状況、二酸化炭素発生量の紹介などです。

我家の二酸化炭素は、年間5トン位でマイカー旅行が大きく影響します。

温暖化防止には、エネルギー使用量、廃棄物発生量（発生日ごみ袋の数、マイカー燃料・電気使用量など）を具体的に知り、節減できるところから実行することだと思います。



「私が取り組んできた環境活動、地球温暖化防止活動」

根本 千鶴子（下松市）

最初は14,5年前になりますが、里山ブームで里山を楽しむ会に入会し山の下刈り、木を植えたり、竹林の整備をしたりして里山保全をしておりました。それから平成13年の7月に山口県きらら博が開催され環境ボランティアに応募しました。エネルギー部門、水部門、だいち部門とあり、私はだいち部門に入りました。一般の来場者を対象に自然体験や環境学習をテーマにしたプログラムをつくり提供しました。私が一番印象に残っているのは、カブトガニの幼生を3ヶ月間エコパークで育てて子供達にカブトガニへの興味、驚きを感じてもらおうきっかけになったことです。実際に月の海へ2匹のカブトガニがやって来て大ニュースになりました。きらら博が終了したら山口エコネットという会に入り、学校、公民館、イベント等でプログラムを作り、工作とセットで実践しました。又施設でデイサービスのお年寄りにリサイクル工作で布をつかったり牛乳パックや包装紙等でももの大切さをお伝えしました。2007年には下松もったいないクラブをつくり活動してきました。布ぞうりやマイ箸づくりやエコタワシを作りました。

平成26年11月9日は下松の商工まつりにてパネルの掲示、エコアンケートを記入してもらったり、扇子を作り夏に風を呼んでもらおうと実施しました。子供達が扇子やうちわを知らないのには驚きました。平成26年11月8日のテレビでこのままいけば気温が4.8℃上がると、2100年までに2℃に抑えなければ高潮82cm、食料危機になると伝えていました。気温も25℃以上の日が多くなるそうです。

温暖化は間違いなく進んでいます。私達はこの地球を守る為、小さなことでも1つつつやるしかありません。それが環境を大切にして、地球温暖化ストップになると思っております。これからも情報をキャッチして、研修を受講したりしてスキルアップしてゆきたいと思っております。旅行するにしても観察会を中心にエコ旅行をしてみたいと思っております。



下松商工まつりの様子



推進員による温暖化防止推進活動のご案内 ～みんなで参加して、地球温暖化について学ぼう！

地球温暖化防止活動推進員さんが地域で温暖化防止を伝えます。(詳しくは当センターまでお問い合わせください。)

▶ 宇部・山陽小野田地区推進員
温暖化講座 「地球にやさしいことってなあに」
 日時：平成27年1月17日(土) 13:30～15:00
 場所：須恵公民館第1・2研修室
 (山陽小野田市中央4丁目4-1)
 内容：ビデオ上映、旬あてクイズ、エコビンゴ
 (※クイズに答えて景品をゲットしよう！)

▶ 周南地区推進員
イベント 第6回周南市エコフェスタ
 日時：平成27年1月31日(土) (予定)
 場所：周南市リサイクルプラザ ペガサス環境館
 (周南市臨海町5番地)
 内容：地球温暖化防止活動推進員が環境学習に関する
 ブース出展をします。

平成26年度 山口県環境保全活動功労者等知事表彰受賞者

平成26年度地球温暖化対策優良事業所及び山口県環境生活功労者知事表彰の受賞者が決定し、11月12日(水)、県庁で表彰式がありました。

今年度の受賞者は以下の方々(団体)です(敬称略)。おめでとうございます。

地球温暖化防止活動推進員としても活動されている中村さん(防府市)も受賞されました。



【環境保全活動功労者】

受賞者	功績
高田 博彌(柳井市)	長年にわたり、柳井地区環境衛生推進員や柳井市環境審議会委員として地球温暖化対策等の環境保全活動などに尽力
一貫野の藤を守る会(山口市)	仁保一貫野地区の藤の木を「守る会」を結成、周辺の環境整備活動等を実施し、美しい里づくりの機運醸成等に貢献
ひかりエコメイト(光市)	島田川流域の水生生物、絶滅危惧種ギフチョウ等の生態調査・保護活動や、体験型環境講座の開催等、保全意識の啓発に貢献
東荷ゲンジボタル同好会(光市)	ゲンジボタルの飼育、餌となるカワニナが生息する東荷川の環境保護活動や、「ホタル観賞祭り」開催による普及啓発に貢献

【リサイクル・省資源・省エネルギー運動推進優良団体】

長沢子ども会(宇部市)	資源の有効利用に努め、子どもを中心にゴミ分別再生資源化事業を積極的に実施し、地域のリサイクルの推進に貢献
平川地区子ども会育成協議会(山口市)	長年リサイクル活動に積極的に取り組み、地域のリサイクルの推進と子どものリサイクルに対する意識の醸成に貢献

【地球温暖化対策優良事業所】

田辺三菱製薬工場株式会社 小野田工場(山陽小野田市)	蒸気発生ボイラーの使用燃料の変更(灯油→都市ガス(LGN))や高効率冷凍機導入によるCO ₂ 排出量削減
日本果実工業株式会社(山口市)	高効率ボイラーの導入、都市ガスへの燃料転換によるCO ₂ 排出量削減
山口県森林組合連合会(山口市)	山口県産のスギ・ヒノキ間伐材等未利用の森林資源(森林バイオマス)のエネルギー利用による森林吸収源対策の推進

【環境学習功労者】

岩崎 克彦(岩国市)	ボーイスカウト指導者、岩国市科学センター指導員等として環境保全活動を指導し、岩国市の環境教育の推進に尽力
木村 小夜子(宇部市)	環境パートナーとして、リサイクル工作等のエコ体験を通じた環境学習講座の実施により、環境学習の促進に貢献
中村 裕三(防府市)	環境カウンセラーや環境アドバイザーとして、「樹木の環境」をテーマとした環境学習の実践や、ESDの普及に尽力

(山口県HPより <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/press/201411/029491.html>)

編集後記

12月は地球温暖化防止月間です。冬は行事も多いですが、わが家は子供の成長とともに家族団らんが難しくなってきました。居間を模様替えして快適な空間を創造し、「ここに居たいと思わせる作戦」でウォームシェアを計画中です。結果はいかに・・・!? (平田)

発行元

山口県地球温暖化防止活動推進センター

〒753-0814 山口市吉敷下東一丁目5番1号

公益財団法人 山口県予防保健協会 内

TEL:(083)933-0018 FAX:(083)924-9458

URL: <http://www.yobou.or.jp/yccca>

